

久留米市文化芸術振興基本計画〔令和2年度～令和7年度〕（案） に対するパブリック・コメントの結果について

令和2年1月15日（水）から令和2年2月17日（月）までの期間で、久留米市文化芸術振興基本計画〔令和2年度～令和7年度〕（以下「計画」という）（案）についてパブリック・コメントを実施し、市民の皆様からのご意見を募集しておりましたが、その結果及び意見に対する回答がまとまりましたので、ご報告いたします。

なお、意見の内容につきましては、原文を一部要約しております。

- 1 実施期間 令和2年1月15日（水）～令和2年2月17日（月）
- 2 募集結果 18件 （6名・2団体）

区 分	人（団体）数	件 数
持 参	1	2
郵 送	2	9
電子メール	1	1
FAX	4	6
合 計	8	18

- 3 意見の内訳

区 分	件 数
計画全般	0
第Ⅰ章 計画策定の背景と目的	0
第Ⅱ章 計画の理念と目標	0
第Ⅲ章 計画の柱と取り組みの内容	11
第Ⅳ章 計画の進め方	1
計画の概要・その他	6

- 4 意見の概要とそれに対する市の考え方

計画（案）に対するご意見の概要と市の考え方は、次項以降のとおりです。

**久留米市文化芸術振興基本計画〔令和2年度～令和7年度〕（案）
に対する意見の概要及び市の考え方**

■ Ⅲ章 計画の柱と取り組みの内容

No.	意見者	該当項	意見の概要	市の考え方
1	団体	P16 P20	東京2020年オリンピック・パラリンピック競技大会に際し、久留米市がケニア、カザフスタンのキャンプ地になった。世界一流の選手に直接触れられる機会が、子どもたちに与えられればよいと思う。国際的な文化交流、スポーツ文化交流を期待する。	ご意見のとおり、東京2020年オリンピック・パラリンピック競技大会は、本市と両国との国際交流や、世界に向けた都市魅力の発信などの面でも、たいへん重要な機会と認識しております。本計画においても、国際交流において文化芸術が果たす役割を十分認識し、具体的な取り組みを進めていくこととしております。（原案のとおり）
2	個人	P17	久留米市では「青木繁記念大賞ビエンナーレ」や「久留米市総合美術展」など、素晴らしい公募展が開催されている。これらの公募展は、文化芸術人材の育成に大きく寄与していると思うので、「芸術家の発掘・育成支援」の取り組みの概要のなかで、少し触れてはどうか。	ご意見の趣旨を踏まえ、以下のとおり修正します。 【修正前】 将来を嘱望される芸術家の表彰、市の事業での活用や… 【修正後】 <u>青木繁記念大賞ビエンナーレをはじめとした各種公募展の実施・支援や、将来を嘱望される芸術家の表彰…</u>
3	個人	P17 P18	市内在住の若い音楽家等を募り、子どもたちをはじめ、誰でも音楽や絵画に触れられる環境を、久留米市でつっていただきたい。	将来を嘱望される芸術家を表彰する「久留米市芸術奨励賞」事業や、アマチュアミュージシャンを広く公募し、演奏の機会（観覧無料ライブ）を提供することで音楽人材の育成を図る「くるめライブチャレンジ」事業など、さまざまな事業を通して、文化芸術人材の育成と、市民の皆様に気軽に文化芸術に触れていただく機会の確保に努めております。 ご意見は、今後の事業実施における参考とさせていただきます。（原案のとおり）

No.	意見者	該当項	意見の概要	市の考え方
4	個人	P17 P21	久留米市は、市外の芸術家に対して排他的に感じる。市内と市外とでは不公平感を感じる。久留米市ゆかりの芸術家を大事にすることも大事だが、久留米市以外の芸術家を積極的に招聘してもよいのではないか。	本市においては、将来を嘱望される久留米市ゆかりの芸術家を表彰する「久留米市芸術奨励賞」事業等により、地域の文化芸術人材の育成に努める一方で、出身地に関わらず芸術家のキャリアアップを支援するような事業（久留米市総合美術展等の公募展や、アマチュアミュージシャンのキャリアアップを支援する「くるめライブチャレンジ」など）も併せて実施しています。また、久留米シティプラザを最大限に活用し、これまで市内では観ることができなかった話題性のある上質な鑑賞事業等の実施により、市外の著名なアーティストを招聘するような取り組みも進めています。
5	個人	P18	「多様な文化芸術活動への積極的な支援」の取り組みの概要のなかで「新しい芸術分野」とあるが、どういものが新しい芸術分野なのかかわからない。少し具体例を書き加えたほうがよいのではないか。	ご意見の趣旨を踏まえ、以下のとおり修正します。 【修正前】 新しい芸術分野も含めた多様な文化芸術活動を… 【修正後】 アニメーションのようなメディア芸術など、新しい芸術分野も含めた多様な…
6	個人	P18	新しい歌を市民が耳にするような環境整備をするべきではないか。	本市では、長い歴史のなかで音楽の分野で優れた芸術家を多数輩出し、市民による音楽活動が盛んな風土を、地域の貴重な文化芸術資源と捉え、音楽によるまちづくりを推進しています。その一環として実施する「くるめ街かど音楽祭」は、「まちに音楽があふれる」をテーマに、中心市街地の8会場において、プロ・アマ合わせて約80組が演奏を披露する、観覧無料の音楽イベントで、昨年度で6回目を迎えました。（令和元年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止） 本市といたしましては、この音楽祭をはじめ、様々な取り組みを通して、市民の皆様が気軽に音楽を楽しんでいただけるような取り組みを進めているところです。 ご意見は、今後の事業実施における参考とさせていただきます。（原案のとおり）

No.	意見者	該当項	意見の概要	市の考え方
7	個人	P18	久留米の地で、松田聖子や藤井フミヤなど、久留米市出身のミュージシャンを、福岡県出身の方が一堂に会して一緒に応援するような企画ができないか。	長い歴史のなかで音楽の分野で優れた芸術家を多数輩出し、市民による音楽活動が盛んな本市の風土は、他の地域にない貴重な文化芸術資源であると認識から、本市では、音楽によるまちづくりのを推進しています。 ご意見は、今後の事業実施における参考とさせていただきます。（原案のとおり）
8	個人	P20	石橋文化センター園内に立地する楽水亭は、景色がよいのに、料理のボリュームが少なく、内容も素人料理のように思える。スタッフの待遇についても研鑽の機会が必要ではないか。	楽水亭を運営する公益財団法人久留米文化振興会と連携しながら、研修等を通じて接遇の向上を図り、魅力的なカフェ・ギャラリーショップの運営に努めてまいります。 ご意見は、今後の事業実施における参考とさせていただきます。（原案のとおり）
9	個人	P22	久留米市美術館のミュージアムショップ（楽水亭を含む）について、販売されているものの多くがバラをテーマにしたグッズばかりで魅力がない。久留米緋のバックや服は素敵だが高額で、手が出ない。もっと筑後全域をテーマとしたグッズ（小石原焼・小鹿田焼、八女の茶・菓子等）の品ぞろえを充実させ、買いたくなるようなサイズと金額にしたうえで、緋や器、藍胎漆器等を組み合わせるなどの工夫が必要ではないか。	ミュージアムショップは、美術館のブランドイメージを左右する重要な機能を有しており、商品のラインナップや価格帯等の面において魅力ある商品をお客様に提供することが、美術館のブランド力向上につながっていくものと考えております。カフェ&ギャラリー楽水亭についても同様の考え方から、両施設の運営主体である公益財団法人久留米文化振興会と連携しながら、より魅力的なショップ運営に努めてまいります。 ご意見は、今後の事業実施における参考とさせていただきます。（原案のとおり）

No.	意見者	該当項	意見の概要	市の考え方
10	個人	P20	久留米シティプラザは、久留米市がもっと力を入れ、入りやすい、親しみやすい、おしゃれな場所にして欲しい。	ご意見のとおり、久留米シティプラザは、本市における文化芸術の振興、広域的な交流の促進、賑わいの創出に向けた戦略的な拠点施設として整備したものであり、市内外から親しまれ、訪れたいくなるような、施設としての魅力の向上は、たいへん重要な視点であると認識しております。 ご意見は、今後の事業実施における参考とさせていただきます。（原案のとおり）
11	個人	P25	久留米市美術館や青木繁など、久留米市の文化について、もっと情報発信をしていただければ入館者数が増え、交流人口の増加につながるのではないかと。	ご意見のとおり、本市の文化芸術に関する情報を積極的に発信していく取り組みは、たいへん重要なものと考えております。 ご意見は、今後の事業実施における参考とさせていただきます。（原案のとおり）

■ IV章 計画の進め方

No.	意見者	該当項	意見の概要	市の考え方
12	団体	P26	基本計画（案）については、久留米市の現状が深く分析されており、そこから久留米市の文化政策が展開されているようなので、このまま継続・実行いただきたい。	ご意見のとおり、本計画に基づく取り組みの状況についても、今後しっかりと点検・評価しながら、実効的な計画推進を図ります。（原案のとおり）

■ 計画の概要・その他

No.	意見者	該当項	意見の概要	市の考え方
13	個人	-	八女地域の方が久留米で働くケースは多い。いっそ、久留米市と八女地域で合併してはどうか。	本市は福岡県南地域の中核都市として栄え、文化芸術をはじめとした高度な都市機能に加え、域内における雇用の受け皿としての機能も果たしてきたと考えられます。 ご意見は、今後の参考とさせていただきます。

No.	意見者	該当項	意見の概要	市の考え方
14	個人	－	久留米市はベッドタウン化するのではなく、JR久留米駅付近にデパートを誘致してはどうか。JRに乗って（市外に）買い物に行く市民が多い。逆の発想をしてはどうか。	福岡市をはじめとした大都市においては、大型の商業施設が集客力を発揮し、交流人口の増加につながっている一方で、全国的には、好調なネット販売事業者を背景に、デパート業界は縮小傾向にあります。特に、本市のような地方都市においては、戦略性を持って、大都市にはない「久留米ならではの魅力」で如何に交流人口の増加を図るかが肝要であると考えております。 ご意見は、今後の事業実施における参考とさせていただきます。
15	個人	－	JR久留米駅に設置されている巨大タイヤのモニュメントについては、周囲を花時計のように花で飾り、また、からくり義衛門のからくり時計のような、目立つ工夫をすると有名になるのではないかと。JR駅が小さく見える。	SNSが発達するなか、面白いフォトスポットが話題となって観光客が増加するなど、各地において「名所づくり」の取り組みが盛んになっており、これらの取り組みは、交流人口の増加の視点からも有効な手段の1つであるものと認識しております。 ご意見は、今後の事業実施における参考とさせていただきます。
16	団体	－	文化センター共同ホールの存続を強く求める。エーピアや久留米シティプラザ久留米座では座席数が不足し、満足できない。	本市の公共施設は、老朽化が着実に進んできており、今後、改修や建て替えに要する費用が増大すると想定され、財政運営上の大きな課題となっています。 ご意見は、今後の公共施設管理の最適化における参考とさせていただきます。
17	個人	－	基本計画案の中で、共同ホールの存続について触れられていない。共同ホールの存続をお願いしたい。	
18	個人	－	共同ホールは是非存続させてください。	